

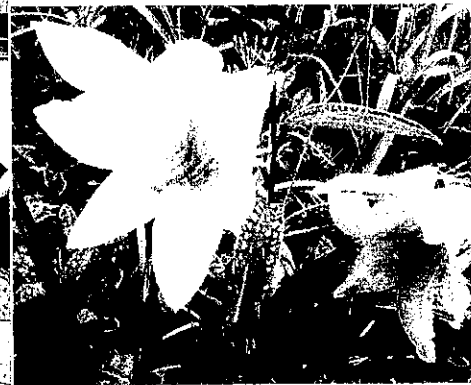
# 南会津中学校PTA会報

第9号

平成29年7月20日発行

発行 / 南会津中PTA

編集 / PTA教養委員会



夢を求めて自ら磨き  
思いやりの心でふれあい  
仲間とたくましく伸びる

『文武不岐』

PTA会長 佐藤隆士



新年度が始まって早四か月が経とうとしています。この間に行われた中体連や各種大会で、南会津中の子どもたちは、すばらしい活躍を見せてくれました。

「文武不岐(ぶんぶふき)」、学問と武道は異なるものではなく、修得するには厳しい修練をして人としても向上しなければならぬという意味の言葉です。これは、武道ばかりでなく運動全般に言えることだと思います。南会津中生には、勉強も運動も両方とも全力で取り組み、立派に成長してほしいと思います。

何かを成し遂げるためには、プロセス(P)が大事であり、トライ(T)し続ける強さと自らアクション(A)を起こす自主性・積極性が必要です。

子どもたちが、先のPTAを意識し、立派に成長できるように我々PTAも連携を強化し、全力でサポートしていかねばと考えております。ご支援とご協力をよろしく願います。

『子供達のために』

育成会会長 羽染直樹



今年、長男が入学しPTA副会長・育成会会長を拝命しました。中学校のPTAは長女以来8年ぶりです。

南会津中の子ども達の多くは本来の部活動の他に陸上、駅伝、合唱、英語弁論等の特設部に参加しています。また、勉学面では「ゆとり世代」に比べて授業時数が増加し、勉強に部活動に忙しい毎日を送っています。教科書もページ数が増加し、資料集・プリント類も増え、通学時のリュックの重量が9kg以上になることもあります。この中学生のかばんの尋常ではない重さは、全国的にも話題になりました。バス通学の子どもはまだしも徒歩通学の子どもは大変です。自転車通学の子どもも運転中ふらつくこともあるでしょう。

そんな、日々頑張っている子供達の健やかで健全な成長のため、我々PTAも一層協力して活動していきましょう。今後どうぞよろしくお願いいたします。

『地域の未来のために』

地区委員長 目黒友一



保護者も生徒も先生方も忙しい中の資源回収、ご苦勞様でした。この活動は学校生活をより豊かにする活動の一つです。

そして、大人も子どもも一緒になって学校のために行動する、とても分かりやすい良い活動だと私は思います。地域の人も、学校の活動のために毎年協力していただきありがとうございます。これからもこの活動を続けていただき、より豊かな学校生活になればと思っています。

資源回収の他にも、大人になると様々な地域活動に参加する機会があります。その一つ一つについて何のための活動なのか、そのことによりどんな良いことがあるか、また今より良くするための方法はないのかなど、考えて取り組んでいく必要があると、最近の私の出来事を振り返りながら、今、これを書いていきます。

豊かな未来のために、みんなががんばりましょう。

『草刈り作業が終わって』

厚生委員長 月田 啓

南会津中学校に行くと、いつも感心することがあります。それは、きれいに清掃された廊下や階段などです。

きれいな環境に身を置くと、心が引き締まり、集中力が高まると聞きます。

さて、先日開催されました草刈り作業には、御夫婦での参加や祖父母の御協力なども含め、多くの方に関わっていただきました。誠にありがとうございます。皆様の御協力により、きれいな環境が整いました。

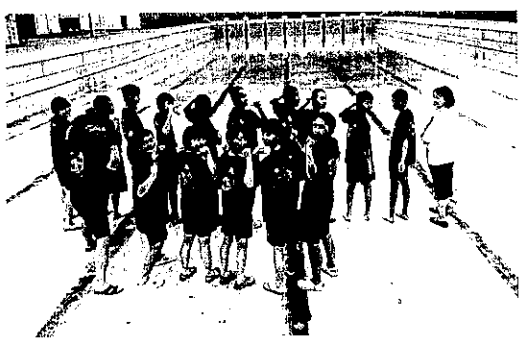
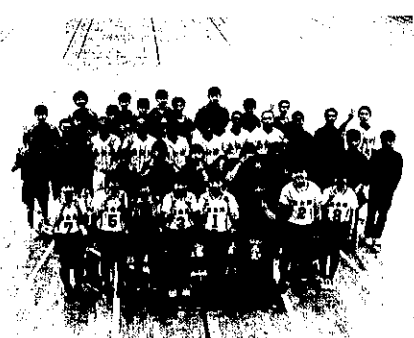
きれいになった土手や校庭を眺めながら、子どもたちが授業や部活動に集中して取り組んでいる姿を、勝手に思い浮かべていました。

次回の草刈り作業は、八月二十六日の早朝に予定されています。

子どもたちのより良い教育環境が維持できるよう、次回も多くの御協力をお願いします。



みんながんばってます！



# 『QSCを高める』 校長 小椋 稔

学校にも企業の考え方が入って久しいので、言い方は少し乱暴ですが、校長は企業で言えば店長になるでしょうか。店長は何を大切にしているのかを知るために、様々なビジネス書を読み漁ってみました。その中で繁盛する飲食店の店長は「QSCを高めなければならぬ」と言う項目が印象に残りました。

要約するとQ(quality=品質)、S(service=サービス)、C(Cleanliness=衛生)。

この3つの要素が一つでも欠けると繁盛店にはならないと書いてありました。

学校にこれを当てはめてみると、学校は売り物が授業で、顧客は生徒・保護者・地域、店舗は校舎ですから、品質は「授業の質」、サービスは「生徒指導や楽しい教室」、クリンリネスは、「保健指導や環境衛生」となるでしょうか。

校長(店長)として、経営方針を「笑顔、あいさつ、思いやり、清掃」「学校に来るのが楽しくてしょうがない」と掲げました。学校のQSCを高めることを通して、経営方針を実現して、郡内一の学校(繁盛店)を目指します。



## 平成二十九年年度 職員紹介

Q1 人生豊かに食べたいもの  
Q2 わたしのプチ自慢



① 小林稔校長先生

1. 南郷トマトかなあ (立场上: (笑))
2. 料理好き(学生時代中華料理屋でバイトしていた)

② 室井正之教頭先生



1. そば・ラーメン・ソーめん等の種類がいかにカラオケでAKBの曲を歌えます。櫻坂の曲も歌ってみたいと思っております。

③ 若林和徳先生



- 主 査
1. よく冷えたあんみつ
  2. じっとしているのが得意なので忍耐強そうに見える。(ホークとしてるだけ)

④ 小野貴史先生



- 教務主任・数学
1. 冷凍ブルーベリーを入れたヨーグルト
  2. 半年で体重を10kg落としてました。

⑤ 目黒久美先生



- 保健教師
1. いすし
  2. 体の硬さが世界一です。

⑥ 馬場仁子先生



1. 一年担任・国語&家庭
2. 活字を指すくって... 魚をさばくことができず。皮つきカツオが最高です！

⑦ 渡部充明先生



1. 一年副担任・体育
2. そば打ちが得意なこと。たまに年越しそばを頼まれる。

⑧ 池上久美子先生



1. 一年副担任・美術(入見中・輪校校中兼務)
2. マンゴーかき氷。福島県以外に住んだことのある都市がサウティアラビアのジュエッタだったこと。

⑨ 氏家千博先生



1. 二年担任・理科
2. 3K(カレー・唐揚げ・かまの塩焼き)の大型バイクの免許所持しています。(バイクはないけど...)

⑩ 五十嵐由有先生



1. 二年副担任・国語
2. 物持ちがていもいです。特に下敷き。

⑪ 目黒英樹先生



1. 三年一組担任・社会
2. ラムしゃぶ マトン焼き。去年、自転車24時間で、315km乗りました。

⑫ 星 秀司先生



1. 三年二組担任・数学
2. こはん。あちこちカタがきているものの薬を飲まない。

⑬ 平野智丈先生



1. 三年副担任・英語
2. I can eat carrot.

⑭ 室井啓永先生



1. ひまわり一組担任
2. 安納芋の焼き芋。焼き芋の仕方にはこだわりがあります。

⑮ 辺見久美子先生



1. ひまわり二組担任
2. サーターテンのアイスクリームを全種類！しゃくしゃくを自分で止めることができます。

⑯ 大川浩史先生



- 技術(田島中兼務)
1. 環七にあった「土佐っ子のラーメン」
  2. 手術を五回受けていて、サイボークになれそうなこと。

⑰ 五十嵐美恵先生



- 音楽(入見中兼務)
1. バナナ
  2. フラフープとウォーキングを続けています。

⑱ 渡部政昭先生



- 特別支援教育支援員
1. 特別支援教育支援員
  2. カツ丼を沢山食べたい。逆立ちで歩けます！後方宙返り出来るかも？

⑲ 菊池智美先生



- 特別支援教育支援員
1. 山菜料理&手打ちそば
  2. 芸人の出川哲朗さんと同じ中学校出身です。

⑳ 藤縄理恵子先生



- スクールカウンセラー
1. 桃
  2. 毎月仕事しながら旅行が大好きです。

㉑ 馬場利江さん

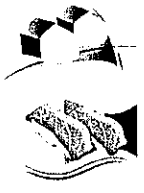


- 用務員
1. 我が家の梅の木で漬けた梅干し
  2. 献血六十六回です。健康でこれからも続けたいと思います。

㉒ シェシカ・フレイク先生



- 英語指導助手
1. I think I like ackee and saltish with rice and peas or red peas soup.
  2. I can speak English well.



『三年間の集大成』  
卓球部主将 阿久津 叶以

僕達卓球部は、新人戦では男子団体3位、女子団体2位という悔しい結果で優勝を逃してしまいました。全会津でも、男子は予選リーグ戦2位でトーナメントに残りましたが、一回戦惜敗、女子も県大会にあと一步というところで負けてしまいました。

その悔しさをバネに、僕達は一日一回の練習を大切に、練習試合などにも積極的に取り組みました。

郡大会では、男女共に3位でしたが、男女共に県総体に団体で出場することができました。一人一人が自分の力を発揮してがんばったので良かったと思います。

最後に、これまで支えてくださった先生方、保護者の皆さん、本当にありがとうございます。

一、二年生は来年に向け、自分の目標に向かって頑張ってくださいと思います。



『卓球を通じて』  
卓球部保護者会長 近藤 功一

中学高校と、私も卓球部に所属し、高校では熱血卓球少年でした。保護者会長を引き受けたのも、私が果たせなかった夢を子供達に託したい、卓球でスポーツの素晴らしさを知ってほしいという思いからでした。

卓球は、多彩な打ち方があり、少し出来るようになると、どんどん興味がわきます。ここで魅力を感じれば、地味な反復練習開始となるわけですが、その地味な練習に耐えて継続することから、頑張れること、自分の得意な部分や弱点を理解し、対処することの大切さを感じることが出来ると思います。そして何より、練習には必ず仲間が必要で、仲間を思いやる気持ちや、自分を客観的に見る事ができる自分を育てていってくれたら本望です。

そして最後に、会津総合体育大会団体女子3位、男子5位、男女そろって県大会出場！本当におめでとう。」

『仲間とともに』  
野球部主将 大塚 健

新人戦最下位から始まった昨年の秋。僕達は自分たちの弱点を克服しようと、日々の練習に励みました。次第に、一人一人がレベルアップし、勝てる要素が少しずつ増えていきました。ですが、なかなか勝てず、自分たちの心の中には悔しい思いが残りました。その度に、十人で話し合い、問題を解決してきました。

今年は一、二年生が六人入部し、部員数は十六人になりました。部員数が多くなり、充実した練習に取り組めるようになりました。たくさんの試合を重ね、交流戦では下郷中に勝つことが出来ました。中体連では、下郷中には負けてしまいました。3位決定戦で勝利し、3位になることができました。

この三年間、野球を楽しくやれたのも先生方や保護者の方々のおかげです。野球を通してお世話になった方々に感謝します。そして、後輩達には中体連全会津大会に出場してもらいたいです。



『南会津中全員野球』  
野球部保護者会長 鈴木 隆徳

昨年の新人戦では、まさかのサヨナラ逆転負けを経験……。今年度は、練習試合等でも初めの方はあまり良い内容ではありませんでした。しかしながら、試合を重ねていく度に子供達のプレーに変化を感じました。皆の頑張りや、「全員野球」がひしひしと伝わってきました。

完璧なプレーができる人はいません。肝心な場面でのミスもありました。打てない時もありました。何度も負けて悔しい思いもしました。それでも、点数を取ったこと、ピンチをしのいだことは、まさに『南会津中全員野球』であったと思います。

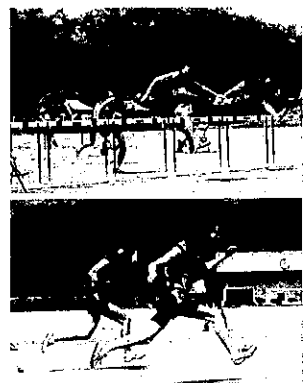
今年の中体連、残念ながら上位の大会へは行けませんでしたが3位入賞は立派でした。保護者一同、子供達同様大きな声を出し、共に笑い、そして泣き、楽しかったですね。南会津中万歳！ ママチャンズありがとう！

『最後の陸上』  
三年 林 郁人

僕は三年間、特設陸上部に入部し、一年生からハードルの練習を頑張ってきました。一、二年生の時は全会津に出場しましたが、予選や準決勝進出までという悔しい結果に終わってしまいました。

今年、全会津で決勝までいくという目標を掲げ、練習に励みました。大会当日になり、予選と準決勝をよい結果で進むことができました。そして決勝では6位になりました。県大会へ出場することができました。

三年間陸上を続けてきて、体力も筋力もつき、一、二年生では達成できなかった県大会出場を果たすことができました。これから陸上で身につけた力を様々な場面で活かしていきたいと思えます。



# 『仲間を信じて』

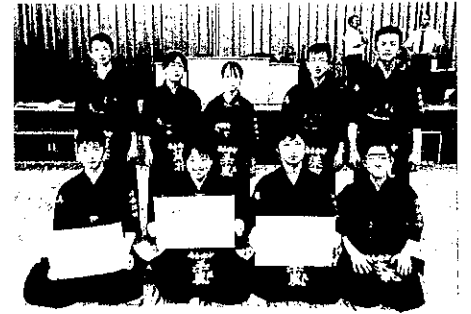
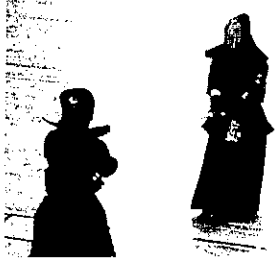
剣道部主将 佐野 新太

僕たち剣道部は、先輩方が引退してから「全会津ベスト4、県大会出場」を目標にし、日々努力してきました。しかし、新人戦の全会津大会では女子が予選リーグ惜敗、男子は決勝トーナメントで一回戦敗退という残念な結果に終わってしまいました。

それから半年間、僕たちは新人戦の悔しさと、南会津中学校の伝統を背負って、たくさんの方の励みに参加し、数々の人と剣を交えました。また、夜練では多くの先生方にお世話になりました。稽古を重ねてきました。

そして迎えた最後の中体連。男子は郡大会準優勝、全会津大会ベスト8、女子は全会津ベスト8となりましたが、県大会へ駒を進めることはできませんでした。最後の中体連ということもあり、悔いが残ってしまいました。しかし、いつも「仲間を信じて」という言葉を胸に、頑張ることができたと思います。

一、二年生には部員全員が心を一つにして、目標に向かって頑張っていてほしいと思います。



## 『礼に始まり、礼に終わる』 剣道部保護者会長 梁取 博

三年間ほんとうにお疲れさまでした。

県大会出場の目標は叶いませんでしたが、郡大会・全会津大会では仲間を励まし、思いやる姿が見られて嬉しく思いました。

子供達自身は何が足りなくて負けたのか、また、剣道での一本の大切さが分かったのではないかと思います。毎日の部活動や錬成会、夜練などで地道に努力してきた事は決して無駄にはなりません。勝つことも大事ですが、「相手を敬う心」「礼儀」が養われ精神面においても大人になった感じがしました。

雑談ですが、息子が剣道を選んでくれたおかげで、礼をすること、正座をすることが苦にならなくなり、私自身も学ぶべきことが多かったと思います。最後に、休日や時間外関係なく、「指導くださった先生方に深く感謝申し上げます。」

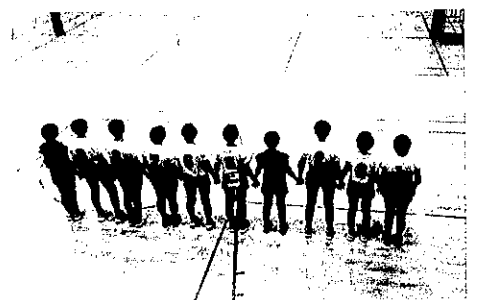
# 『全員バレー』

バレー部主将 月田 乃愛

私たちの新人戦は、郡優勝・全会津準優勝という結果で始まりまし。そして県大会では、二回戦敗退と、自分たちの弱さと、県大会のレベルの高さを知りました。

それから私たちは、県大会での悔しさを忘れず練習に励みました。フォーメーションや練習の改良をし、放課後の部活や、練習試合に一生懸命に取り組みました。「こ」まで、バレーボールに打ち込めたのは、指導してくださった先生方、支えてくれた保護者の方々、辛いときも嬉しいときも、ともに戦った仲間達がいってくれたからです。思うように結果が出なかったり、先生とすれ違うことがあったりもしました。しかし、その度に私たちが成長し、頑張ってきたことが、この夏の県大会出場に繋がったと思います。

県大会では、今までの悔しさを胸に、私たちらしく諦めないプレーをしていきたいです。

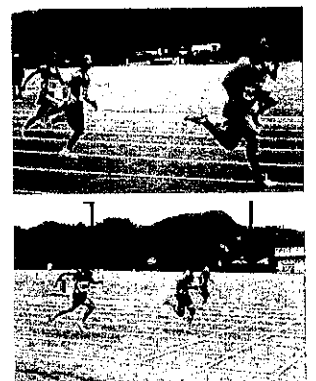


## 『娘たちよ、頑張れ』 バレー部 保護者会長 五十嵐 三恵

全会津中体連、準優勝おめでとう。目標である、県大会ベスト4に挑むことができずね。

今年度は、体を張った勧誘も虚しく新入部員がいなかったため、伝統あるバレー部が南会津中単独では活動が難しい状態になりつつあります。一つのボールを全員で拾って繋いで相手のコートに落とす時のあの気持ち良さ。プレーしている子供達はもちろん、応援している保護者もまた、「超楽しい！」です。経験がなくても大丈夫なので、中途入部待っています！

さて、いよいよ県大会の舞台です。今まで関わってくれた方々に感謝の気持ちを持ち、南会津中らしい拾って繋ぐ全員バレーを思いきり楽しんでください。「最高の試合だったね。」と笑って言えるよう、「娘たちよ、頑張れ」



## 『陸上大会に参加して』 二年 芳賀 快人

二年間、陸上を休まずやってきて良かったし、楽しかったです。練習では、あまり納得のいく走りができなくて大会に出るのが不安でした。また、練習の疲れで足が痛かったので辛かったです。

昨年の陸上大会では、あまり良い結果を残すことができませんでした。なので今年度は、やってみよう！という気持ちで走りまわりました。それによって昨年よりも良い結果を出すことができ、郡大会3位になりました。全会津では、予選落ちであっさり終わってしまいました。とても悔しかったです。

来年は、最上級生として、しっかり結果を残したいです。また、今後の部活動にも活かしたいと思います。



## 『楽しかった学習旅行』

一年 酒井桃花

私達は学習旅行で会津若松市に行ってきました。みんなで会津の史跡の見学や体験活動を行いました。

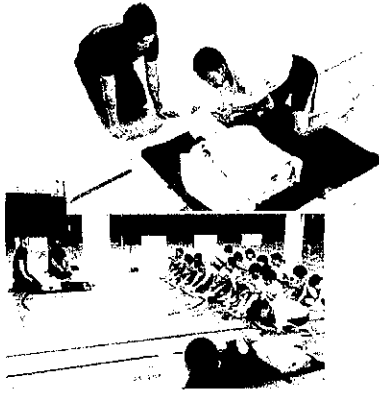
私が一番楽しかったのは、鶴ヶ城会館での起き上がり小法師の絵付け体験です。みんなも楽しそうにやっていました。人それぞれ違う絵付けで個性が出ていました。

飯盛山では白虎隊について学びました。会津のために必死で戦って亡くなった白虎隊。話には聞いていましたが、十六、七才の若い人達が命を落としたことはとてもかわいそうだと思います。

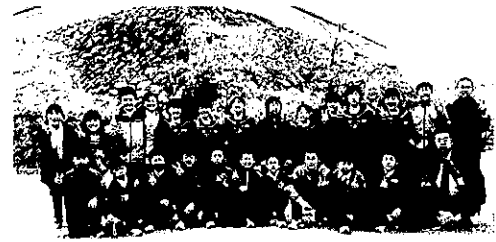
## 『救急救命講座で学んで』

二年 渡部 遥人

僕ははじめ、難しいことをやるのではないかと少しだけ緊張していました。でもいざ講習が始まると、心臓マッサージや人工呼吸、さらにAEDの使い方や学ぶことができました。心臓マッサージや人工呼吸、AEDなどは、万が一に備えてしっかりと覚えておきたいと思えます。また、救命士の方々は、日頃から僕たちの命を守るためにたくさん活動しているということがすぐく伝わってきました。僕も救命士の人たちのように、頼りにしてもらえようがんばりたいと思います。



した。  
会津の歴史や町並みを実際見て、様々なことを知ることができ、よい体験になりました。



今回の講習を通して、もし、こうした場面に遭ったら自分が積極的に行動できるようにしたいと思うようになりました。そして、お忙しい中、救命講習に来てくださった救命士の方々に感謝します。貴重な体験本当にありがとうございました。

## 『最高の思い出』

三年 桑田真帆

私たち四十人は、『MOORHIES (メモリーズ)』の心に刻む永遠の思い出を『スローガン』にし、昨年度から南会津をPRするチラシや班別自主研修の行き先などの準備をしました。

一日目に行った物産販売では、慣れない場所で商品のよさを伝えることができるか不安でしたが、たくさんの方が商品を手にとってくれましたので、とても嬉しかったです。

他にも、ものづくり体験で自分だけの作品をつくって記念に残したり、二日目に観た劇団四季『ライオンキング』の迫力に驚

いたり貴重な体験をすることができました。  
今回の修学旅行は、添乗員の方々の協力もあり、最高の思い出にすることができました。本当にありがとうございました。



七月三日(日)に御蔵入交流館で「南会津町青少年の主眼大会」が行われました。本校からは三年生の平野勝くんが目黒しずりさんが出場しました。

勝くんは「福島を笑顔に」と題して、福島ホープスの活動や修学旅行での特産品のPR活動を盛り込みながら、福島を元気にするためにできることを考えていきたいと述べていました。

しずりさんの演題は「家族への感謝」です。亡くなったお母さんとの絆、そしてお父さんやお祖父さんお祖母さんの愛情にまつわる体験を述べ、家族のよさを見つめ直してみたいと呼びかけました。

二人とも短い練習期間にもかかわらず、感情を込め、堂々と発表することができました。

## PTA役職名

会長	佐藤隆士
副会長	羽染直樹・林 明宏
監査	梁取 博・五十嵐子
庶務	森 直子・室井正之
会計	酒井純子・若林和徳
育成会	
会長	羽染直樹
副会長	林 明宏
監査	梁取 博・五十嵐順子
庶務	森 直子・室井正之
会計	酒井純子・若林和徳
学年委員長	
一学年	渡邊守雄・五十嵐真美
二学年	渡部英男・酒井美花
三学年	五嵐裕幸・五十嵐三恵
地区委員長	
目黒友一・馬場健児	副委員長
教養委員長	
大塚敏浩・渡部壮士	副委員長
厚生委員長	
月田 啓・大竹礼人	副委員長

## 教養委員長 大塚 敏浩

統合して五年目となり、「清流」は第九号となりました。ご寄稿いただきました皆さま、ありがとうございました。

今回の「清流」は、文化面・運動面での活躍や各学年での生活、先生方へのアンケートもあり、学校や先生方をよく知り親近感を持つていただけたのではないのでしょうか。

これからも南会津中をよく見守り、生徒達が清流の如く、清く強く成長する姿を感じていただきたいと思います。